

かさまつ

青少年育成町民会議だより



発行：笠松町青少年育成町民会議広報部 事務局（笠松中央公民館内） 電話388-3231

テーマ『 青少年 地域ぐるみで 育てましょう 』

○家の子 隣の子 地域の子

みんなで声をかけ大人が手本になりましょう

スローガン

○非行の芽 早めにみつけ つみましよう

○つながりを強くする地域の活動を推進しましょう

○あいさつやマナー・ルールを大切にしたい町づくりを進めましよう

笠松町青少年育成町民会議は、笠松町に住む青少年の健全育成のために各町内会の青少年育成員や各種団体、学校等が連携して、青少年の社会参加活動を推進し、心豊かな人材を育成していくために活動をしています。

●青少年育成部会

「少年の主張大会」「非行・被害防止街頭啓発活動」の企画運営
「青少年の作文コンテスト」「青少年健全育成講演会」の開催

○部会長／道家 嗣典 ○副部会長／河合 秀三・箕浦 良信・岩井 英子

●地域活動部会

「三世代ふれあい活動」の推進及び啓発
町内会ごとの三世代ラジオ体操の推進

○部会長／後藤 千寿 ○副部会長／山口 信久

●家庭部会

「家庭の日」の普及推進及び「家庭のあり方」に関する啓発活動、「二分の一人式」冊子の作成

○部会長／服部 昌子 ○副部会長／川島 功士

●広報部会

「青少年育成町民会議だより」の発行や健全育成を図るための広報活動

○部会長／葛谷 昌彦 ○副部会長／千村 ゆかり

第37回 「少年の主張大会」 開催のお知らせ

とき 平成27年6月28日(日)
午後1時30分より
(受付開始 午後1時)

ところ 中央公民館大ホール
発表者 町内の小学生・中学生



昨年の大会より

みなさん是非、会場にお越しいただき
笠松の未来を担う子どもたちの思いに
触れてみませんか!!

青少年の非行・被害防止全国強調月間

7月1日～7月31日

あなたの優しい心が子どもを非行から救います

笠松町内においての 非行・被害防止街頭啓発活動

7月5日(日)・9日(木) 地域の子は地域
で守り育てる

協力団体：羽島保護区保護司会・羽島更生保護女性会
岐阜工業高校MSリーダー
主 催：笠松町青少年育成町民会議

ボランティア活動を積極的に行い平成26年度表彰を受けられた青少年(個人)の皆さんです。

笠松中学校3年 佐藤彩乃さん



学校内や地域で開催される行事やイベントなどに、自ら積極的に参加しました。また、常に人とのつながりを大切にし、笑顔を絶やさず参加者に声をかける姿はボランティア活動の規範となりました。

笠松小学校JRC委員会



年間を通じて全校児童や地域の方々の協力を得て、アルミ缶やペットボトル回収活動を積極的に行いました。今年度は、収益金で杖置きを購入して笠松町に寄贈しました。

笠松小学校5・6年生



笠松小学校では、植物を育てることで命の大切さを学んでいます。5年生は小菊、6年生は葉ボタン作りに取り組み、お世話になった地域の皆さんや施設に届け大変喜ばれました。

松枝小学校歌声委員会



歌声委員会の児童が中心となり、歌の意味を低学年でも理解できるよう寸劇を取り入れて、聴く人に伝わるよう工夫しました。その結果、全校生徒が自信をもって歌えるようになりました。

下羽栗小学校4年生



福祉学習の一環として全校児童に呼びかけ、アルミ缶の回収を行いました。その収益金で、校区内の老人福祉施設が希望する品を購入し寄贈しました。入所者の皆さんから大変喜ばれました。

下羽栗小学校計画委員会



明るくあたたかい学校にするため、毎朝計画委員会の児童が玄関に立ち、積極的にあいさつ運動をしました。その結果多くの児童が大きな声であいさつするようになりました。

笠松中学校生徒会



生徒会が主体的になり、笠松町内で開催されるイベントや行事にボランティアとして積極的に参加しました。本年度は、延べ2,700人の生徒が運営スタッフとして活躍しました。

岐阜工業高等学校電子科



電子科3年生の課題研究として、名鉄笠松駅にイルミネーションを設置しました。寒い冬の夜、カラフルなイルミネーションで駅を利用する皆さんを温かい気持ちにしました。